




神奈川県の経済情勢報告

令和5年7月26日
財務省関東財務局
横浜財務事務所

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、緩やかに回復しつつある」









項目	前回（5年4月判断）	今回（5年7月判断）	前回比較
総括判断	一部に弱さがみられるものの、持ち直している	緩やかに回復しつつある	

（注）5年7月判断は、前回4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、物価上昇の影響はみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回（5年4月判断）	今回（5年7月判断）	前回比較
個人消費	物価上昇の影響はみられるものの、持ち直している	物価上昇の影響はみられるものの、緩やかに回復しつつある	
生産活動	一部に供給面での制約の影響がみられる中、足踏みの状況にある	持ち直しつつある	
雇用情勢	持ち直している	持ち直している	
設備投資	4年度は増加見込みとなっている（全規模・全産業）	5年度は増加見込みとなっている（全規模・全産業）	
企業収益	4年度は増益見込みとなっている（全規模）	5年度は増益見込みとなっている（全規模）	
企業の景況感	「下降」超幅が拡大している（全規模・全産業）	「下降」超幅が縮小している（全規模・全産業）	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年を上回っている	前年を下回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が持ち直す中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「物価上昇の影響はみられるものの、緩やかに回復しつつある」

百貨店、スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア及びホームセンターの各販売額及び新車登録届出台数は前年を上回っている。家電の販売額は前年を下回っている。このほか、宿泊や飲食サービスなどは持ち直している。このように個人消費は、物価上昇の影響はみられるものの、緩やかに回復しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 特選ブランドの需要が変わらず堅調であることや値上げによる客単価増もあり、売上高も前年同期比で増加している。(百貨店、大企業)
- 客単価の上昇により、売上高も増加。客数は前年並みであり、昨年末と比べ、物価高による消費者の買い控えの傾向も薄くなっている。(スーパー、中堅企業)
- 当初の想定は下回ったものの、コロナ5類移行によって客数が前年比で増加したほか、商品価格の上昇によって売上も前年比で増加。(コンビニエンスストア、中堅企業)
- 半導体不足により発生した納車遅延が解消しつつあり、受注残が登録に結びついていることから、今期の販売台数・営業利益は前年比で増加。(自動車販売、中小企業)
- 昨年9月頃から徐々に需要が回復していることに加え、原材料高を価格に転嫁しているため、売上高はコロナ前の80%程度に回復している。(飲食サービス、中小企業)
- 客単価の増加もあり、売上高は前年比で増加。客数は、前年比で減少しているが、昨年の行動制限が緩和され始めたタイミングで集客が良すぎたことの反動減であり、コロナ前の水準にはほぼ回復している。(宿泊、中堅企業)

■ 生産活動「持ち直しつつある」

生産を業種別にみると、化学は減少しているものの、輸送機械、食料品・飲料及び生産用機械が増加していることから、持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 今期の生産量は、前年を下回る月があるものの、国内向けに使用する半導体の供給が、ほぼ平時並みに回復してきたこともあり、平時よりも高い水準となっている。(輸送機械、大企業)
- 昨年後半からシリコンサイクルが踊り場であることから、最先端のロジック半導体やメモリを中心に調整感が続いている状況にある。(化学、大企業)
- 生産量は対前期比で微増。コロナ5類移行による市場の需要動向を踏まえると、景況感は良くなってきていると感じる。(食料品・飲料、中堅企業)
- 今期の生産量は、月ごとにバラつきはあるが、総じて前年比で増加。中国を中心にEV関連製品の需要が堅調。(生産用機械、大企業)

■ 雇用情勢「持ち直している」

雇用保険受給者実人員は前年を上回っているものの、有効求人倍率及び新規求人数は概ね横ばいであることから、雇用情勢は、持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 宿泊部門、レストラン部門ともに深刻な人手不足状態であり、稼働率を抑えざるを得ない状況。(宿泊業、中堅企業)
- ベア・定昇でモデル賃金ベース5%弱の賃上げを行った。ベアについては、人的資本への投資という観点から、業績にかかわらず継続していくことも検討。(製造業、大企業)

■ 設備投資「5年度は増加見込みとなっている」(全規模・全産業)「法人企業景気予測調査」5年4-6月期

- 5年度の設備投資計画額をみると、全産業で前年度比21.7%の増加見込みとなっている。業種別にみると、製造業は同15.5%の増加見込み、非製造業は同32.0%の増加見込みとなっている。

(主なヒアリング結果)

- 売上、利益増を見込んでおり、コロナ禍でできなかった店舗設備の更新を行う予定。(飲食サービス、中小企業)
- 設備機械の新規導入や設計ソフト、業務システムの入替等DX関連投資を行う予定。(製造業、大企業)

■ 企業収益「5年度は増益見込みとなっている」(全規模)「法人企業景気予測調査」5年4-6月期

- 5年度の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、全規模で前年度比7.0%の増益見込みとなっている。業種別にみると、製造業は同10.8%の増益見込み、非製造業は同1.3%の増益見込みとなっている。

■ 企業の景況感「『下降』超幅が縮小している」(全規模・全産業)「法人企業景気予測調査」5年4-6月期

- 企業の景況判断BSIをみると、全産業で「下降」超幅が縮小している。規模別にみると、大企業、中小企業は「下降」超幅が縮小し、中堅企業は「下降」超幅が拡大している。

■ 住宅建設「前年を上回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、持家は前年を下回っているものの、分譲住宅、貸家は前年を上回っており、全体では前年を上回っている。

■ 公共事業「前年を下回っている」

- 公共工事前払保証請負金額をみると、前年を下回っている。

神奈川県^の経済情勢報告

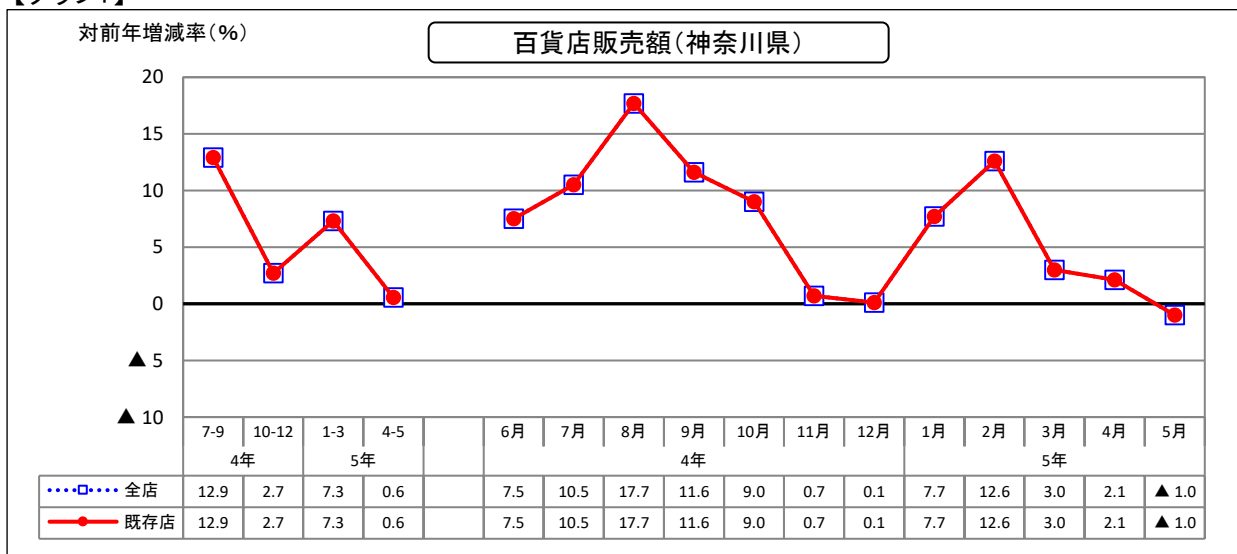
資料編

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

1. 個人消費

物価上昇の影響はみられるものの、緩やかに回復しつつある

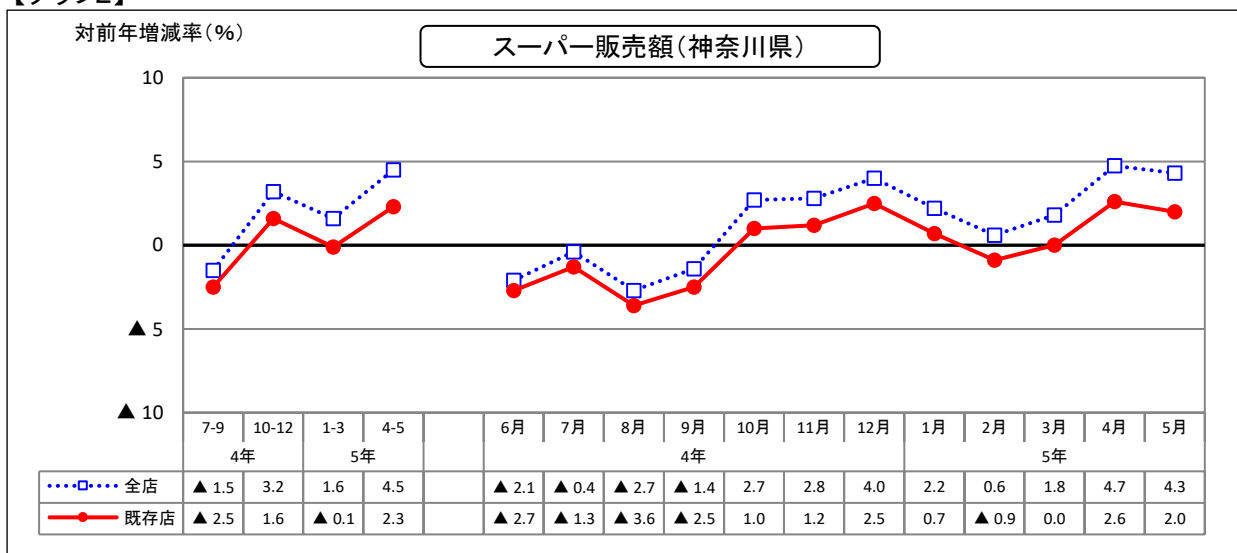
【グラフ1】



(注) 令和5年4-5月期は当局試算である。

【経済産業省】

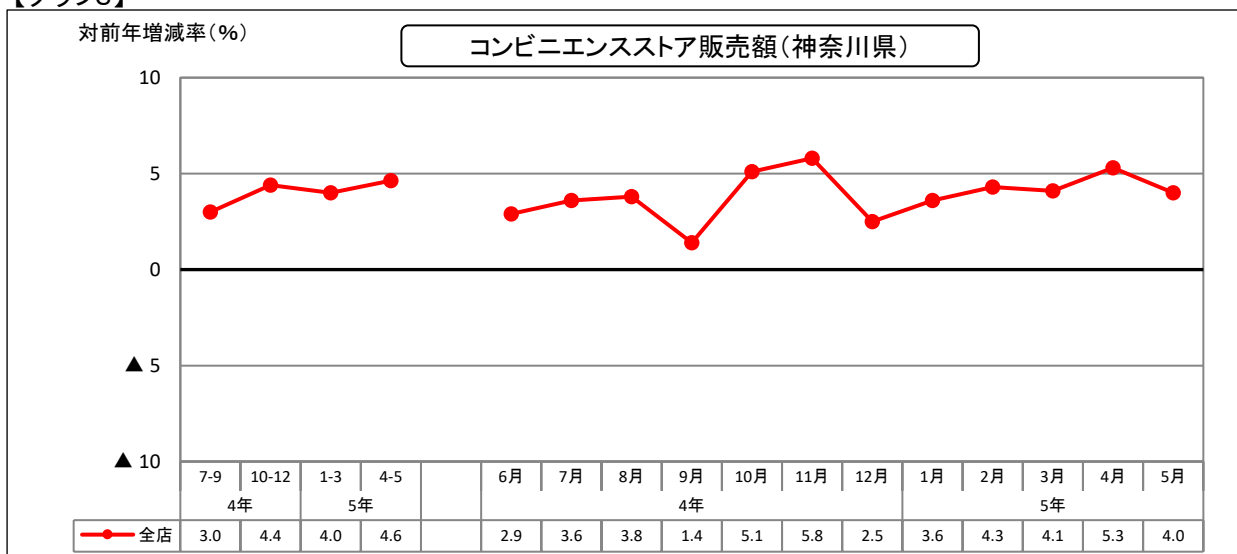
【グラフ2】



(注) 令和5年4-5月期は当局試算である。

【経済産業省】

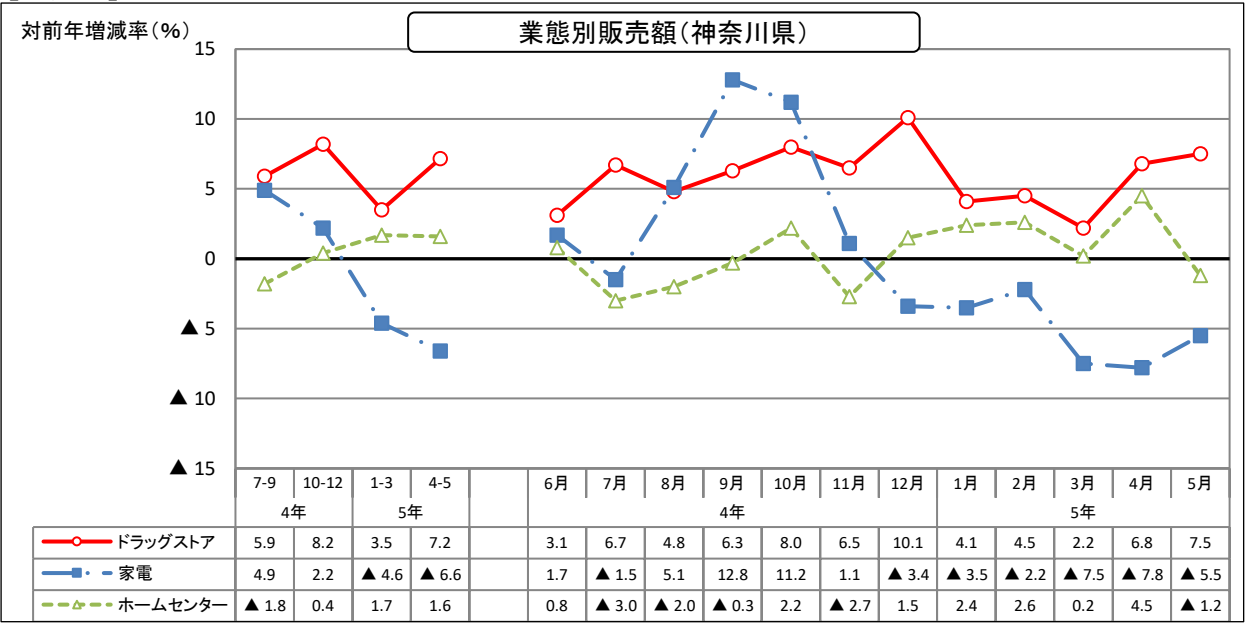
【グラフ3】



(注) 令和5年4-5月期は当局試算である。

【経済産業省】

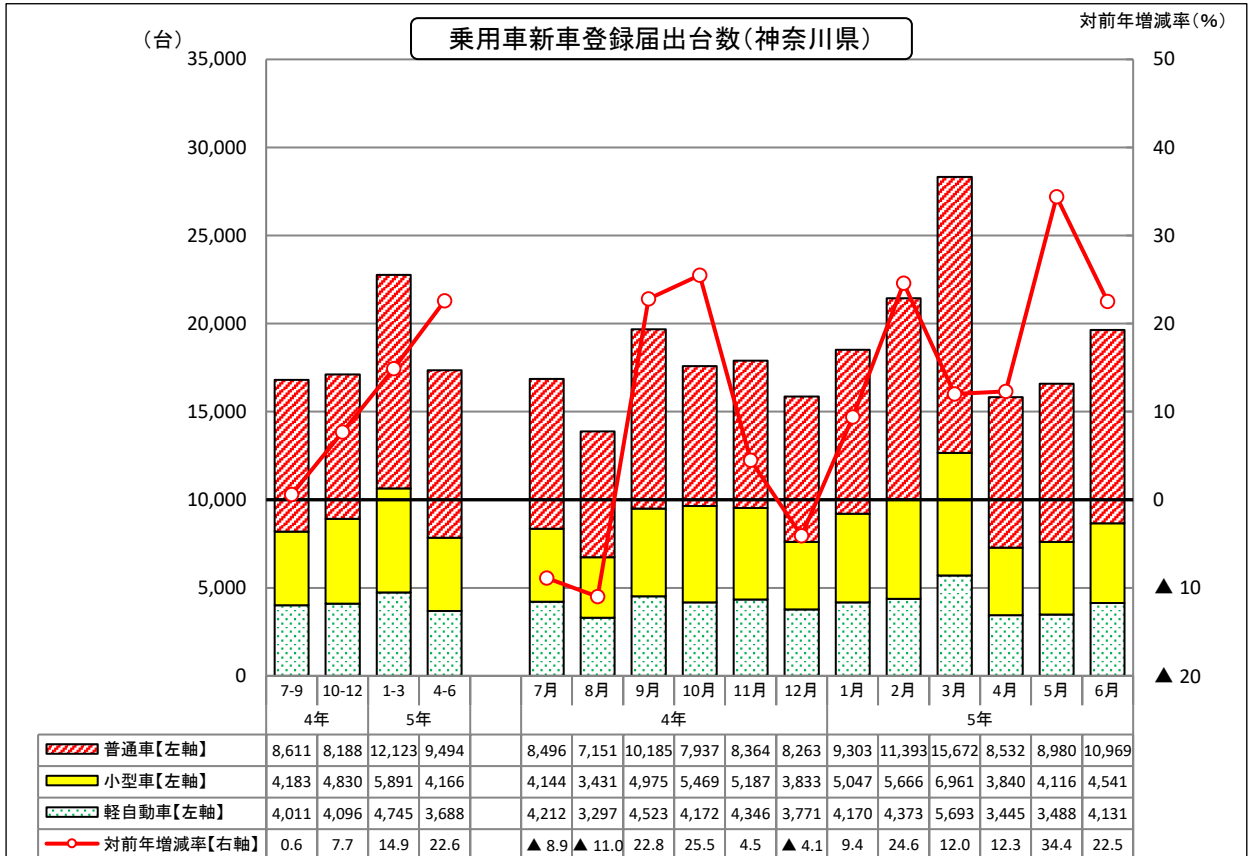
【グラフ4】



(注)全店ベース。令和5年4-5月期は当局試算である。

【経済産業省】

【グラフ5】



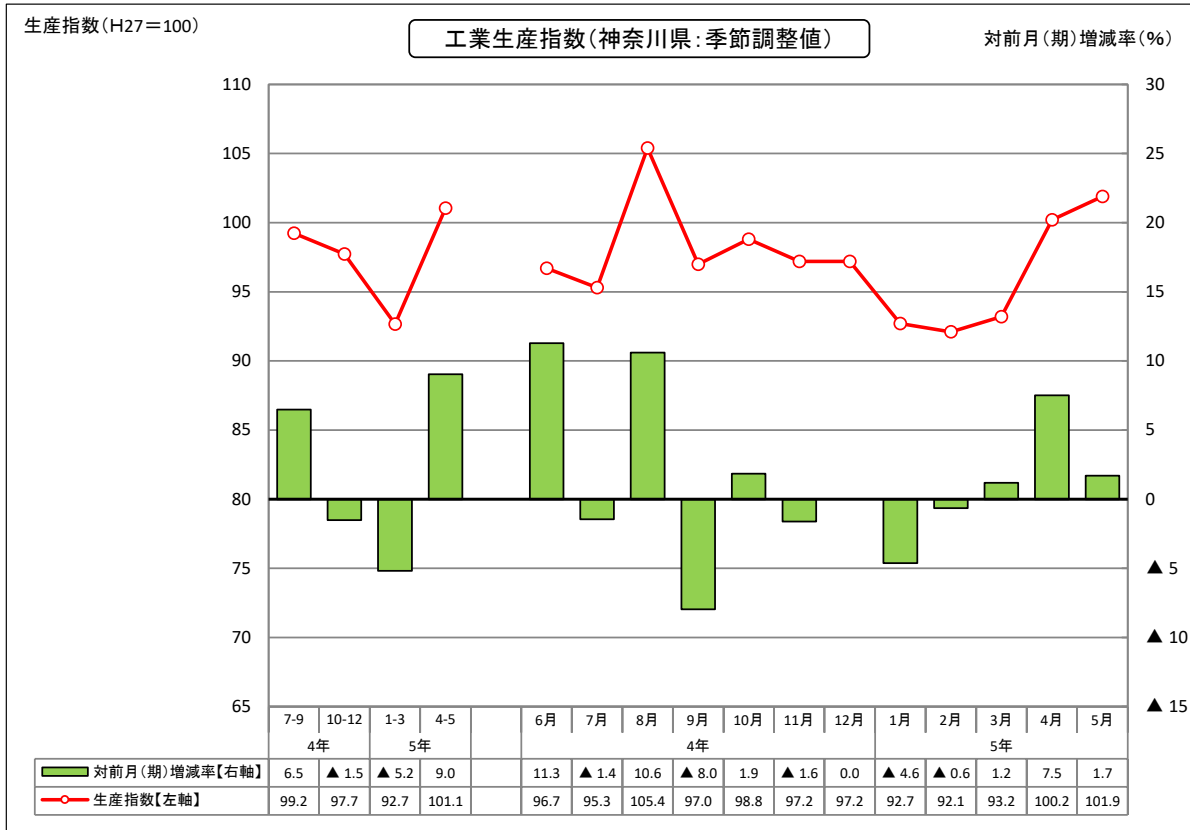
(注)四半期は当局試算である。

【日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会】

2. 生産活動

持ち直しつつある

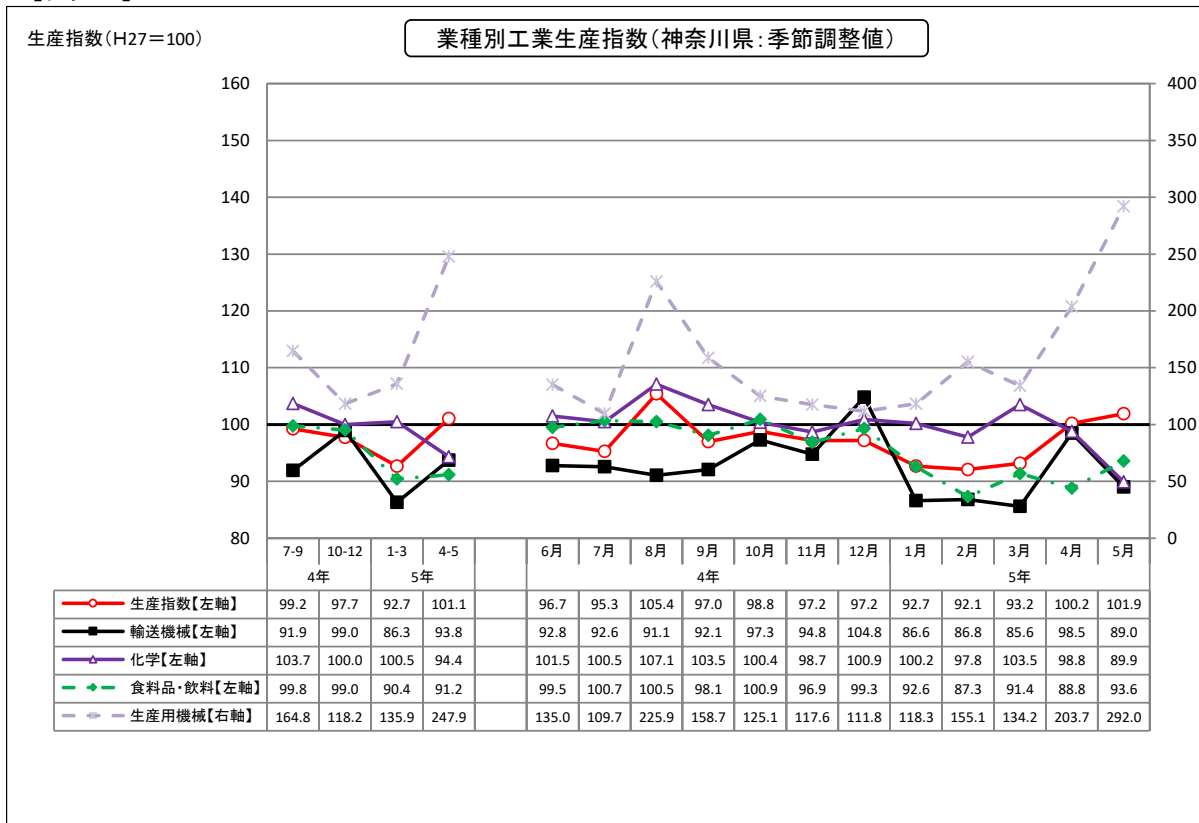
【グラフ6】



(注)四半期は当局試算である。

【神奈川県】

【グラフ7】



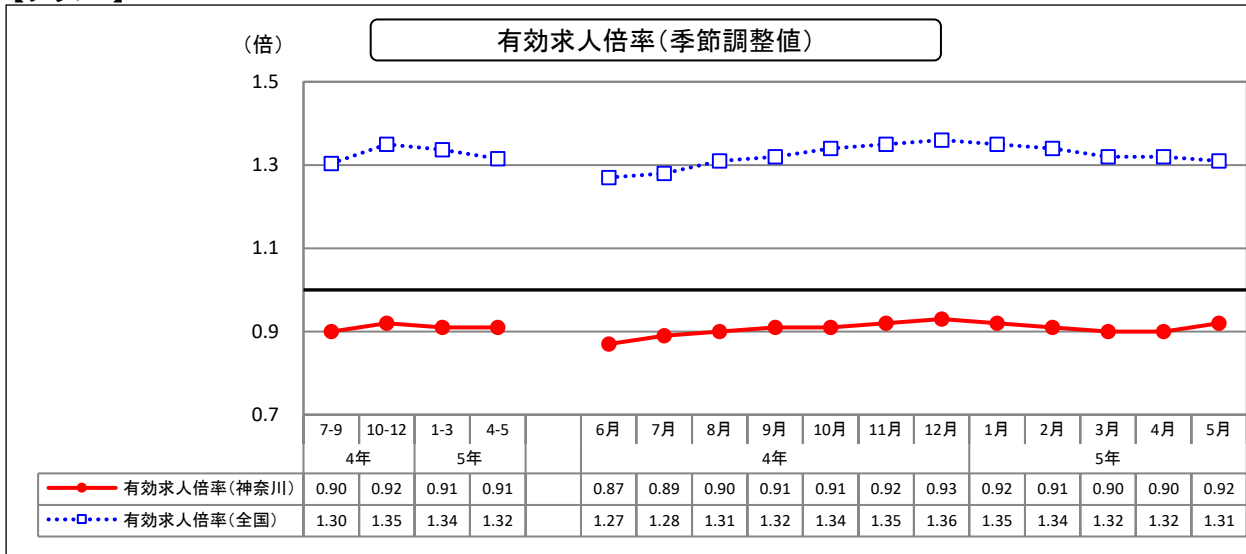
(注)四半期は当局試算である。

【神奈川県】

3. 雇用情勢

持ち直している

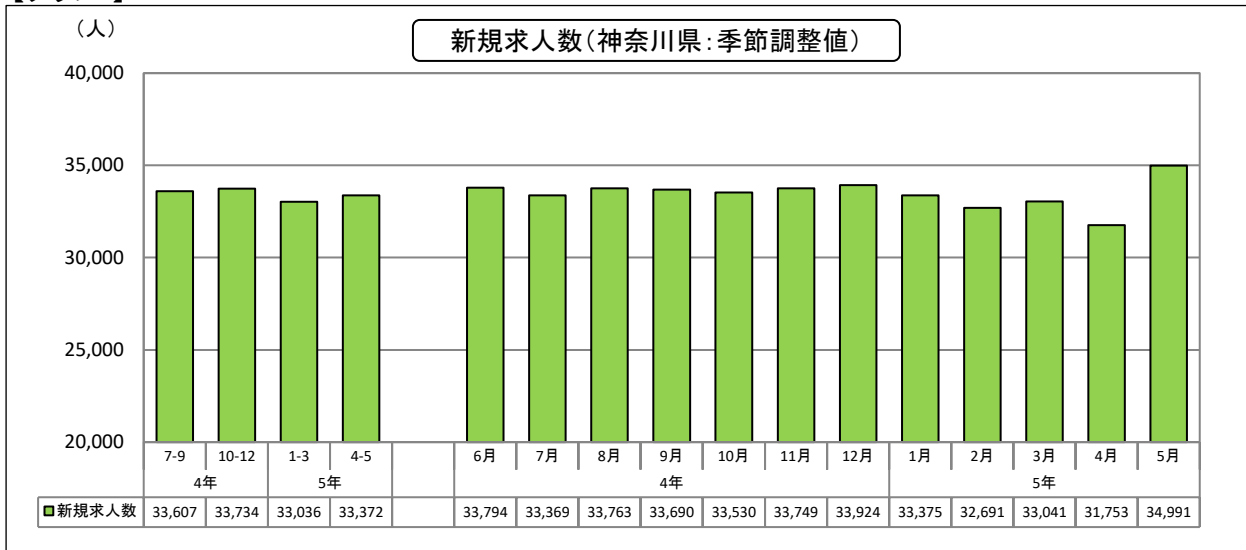
【グラフ8】



(注)1. パートを含む。2. 令和5年4-5月期は当局試算である。

【厚生労働省】

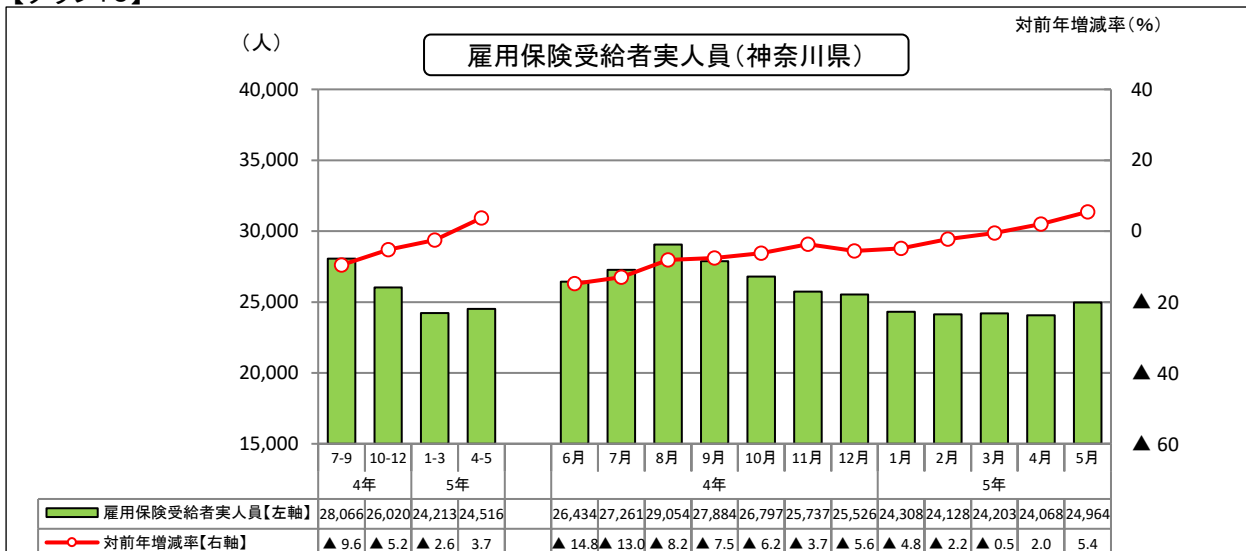
【グラフ9】



(注)1. パートを含む。2. 令和5年4-5月期は当局試算である。

【厚生労働省】

【グラフ10】



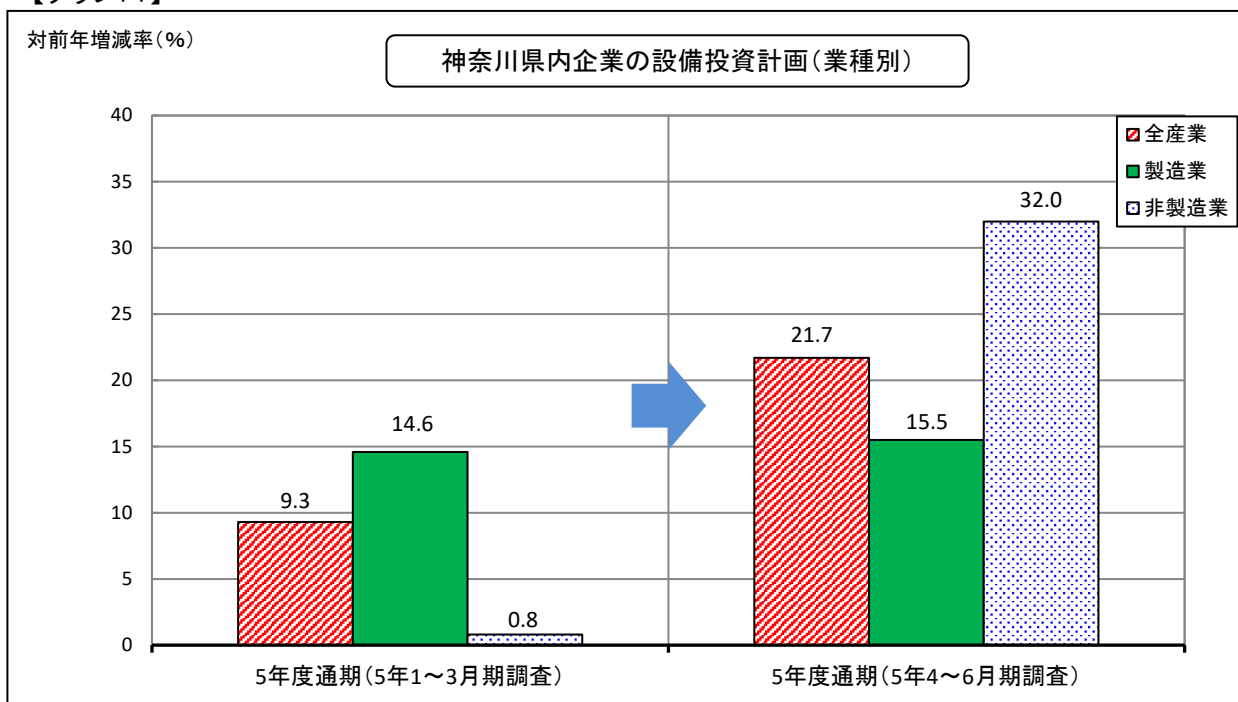
(注)四半期は当局試算である。

【神奈川県労働局】

4. 設備投資

5年度は増加見込みとなっている(全規模・全産業)

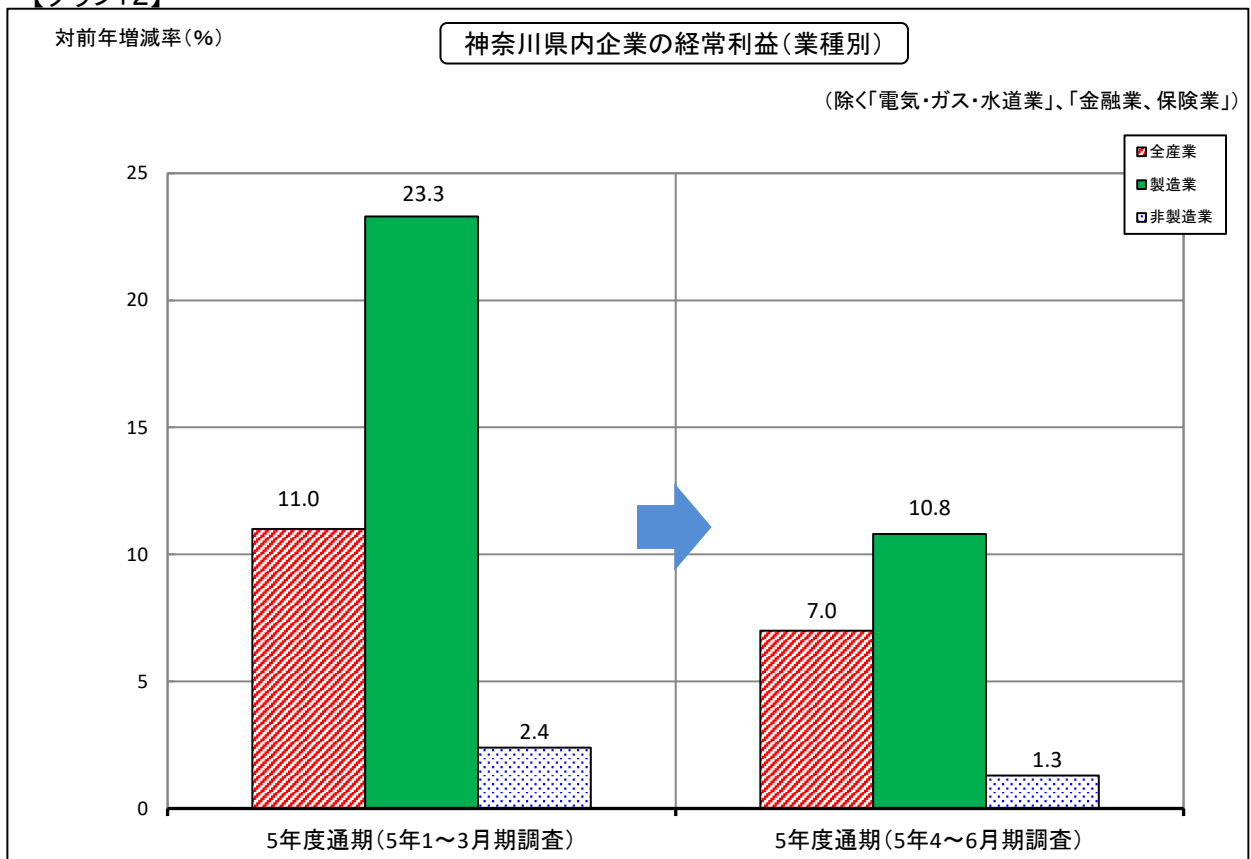
【グラフ11】



5. 企業収益

5年度は増益見込みとなっている(全規模)

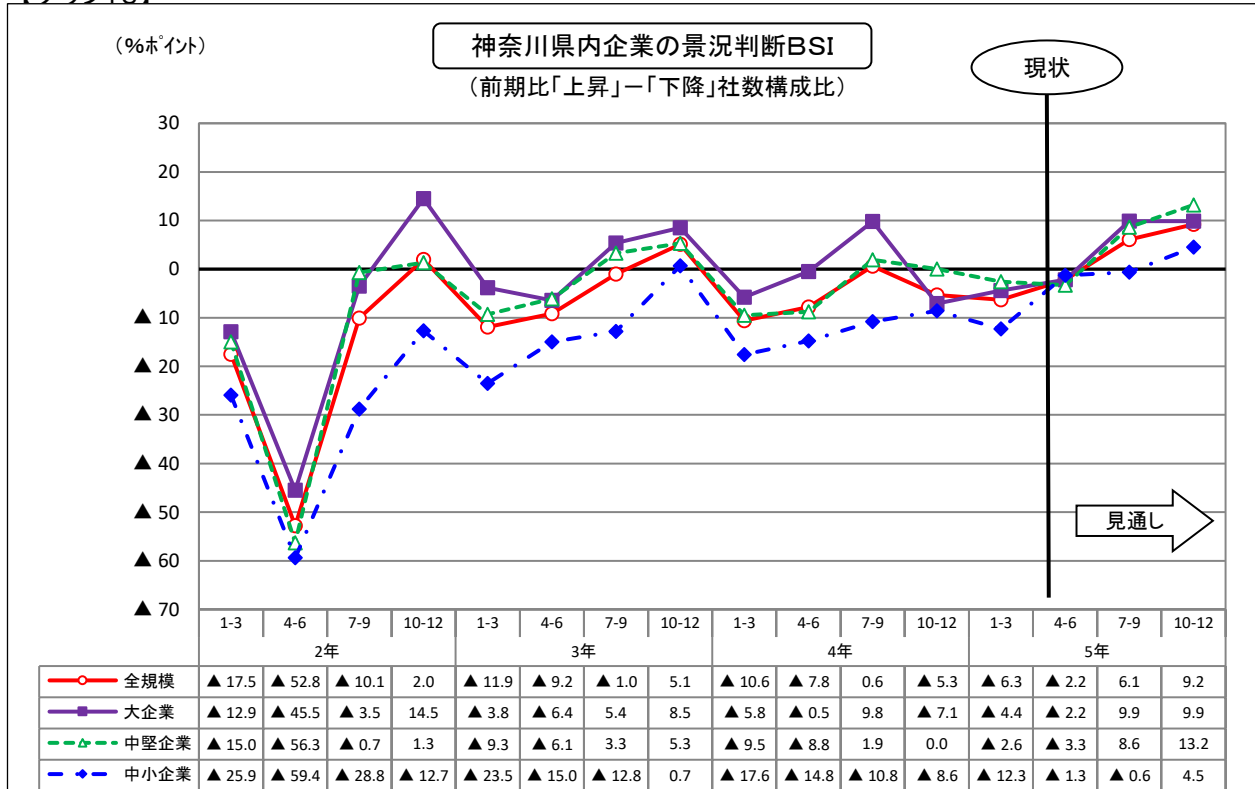
【グラフ12】



6. 企業の景況感

「下降」超幅が縮小している(全規模・全産業)

【グラフ13】

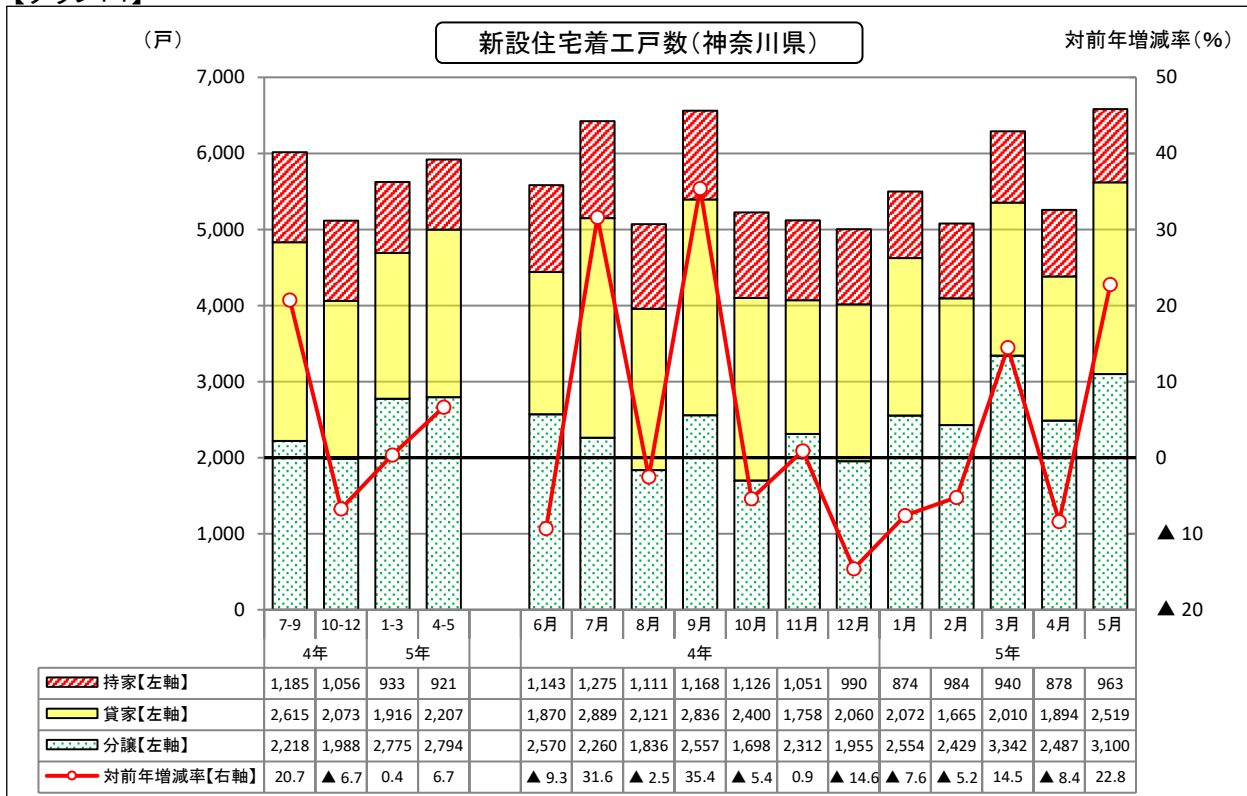


【横浜財務事務所(法人企業景況予測調査)】

7. 住宅建設

前年を上回っている

【グラフ14】



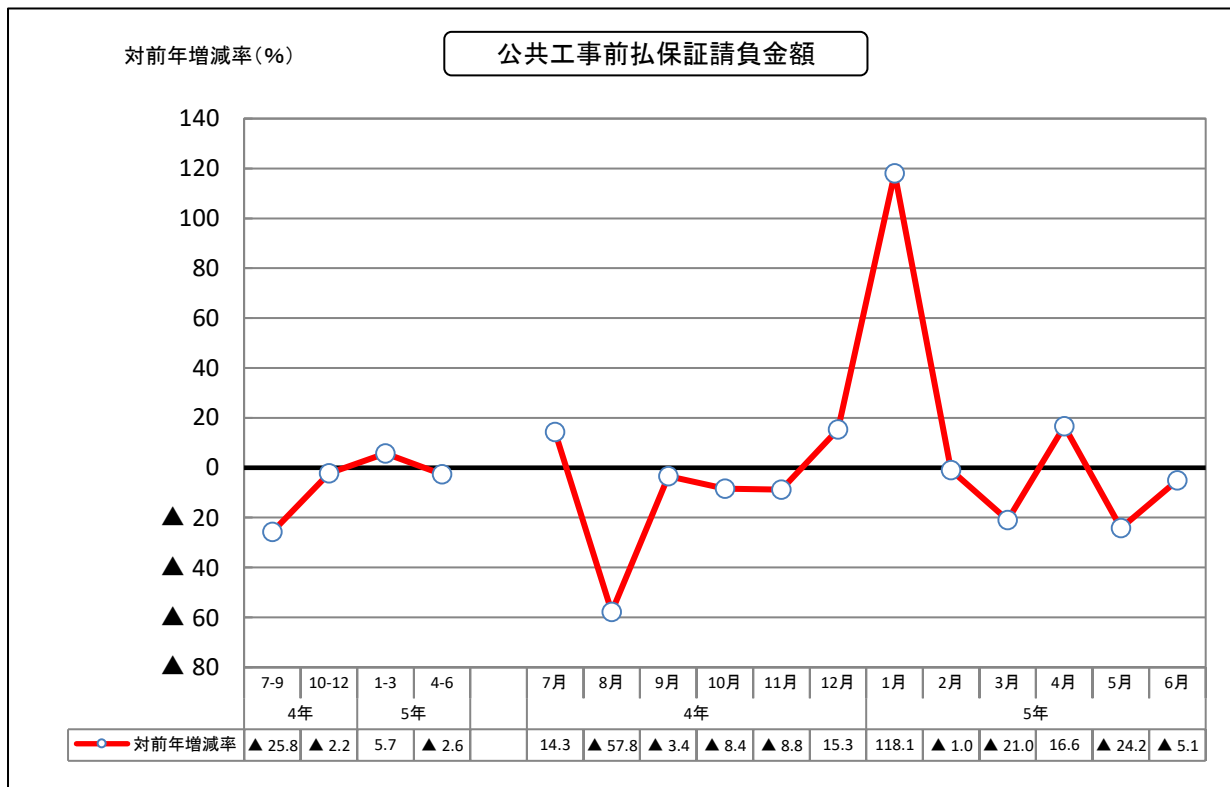
(注)1.対前年増減率には給与住宅を含む。2.四半期は当局試算である。

【国土交通省】

8. 公共事業

前年を下回っている

【グラフ15】



(注)四半期は当局試算である。

【東日本建設業保証(株)他】